（　）2010年　月　日

微生物のひみつ

4年2組
長谷川真子

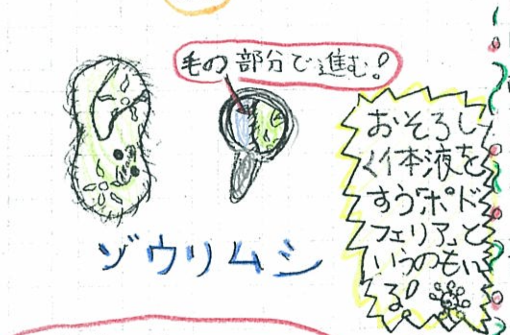
役立っている微生物

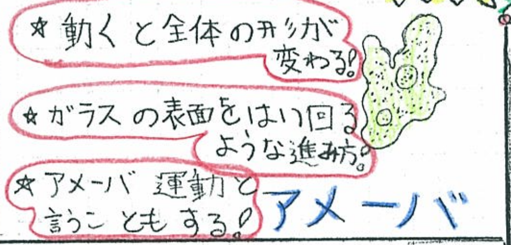
私は、最初微生物とはただの小さな虫のような物だと思っていました。実際に下水道館の人にお話を聞いたり図書館で発酵に関する本を借りたりして調べてみると、私たちの生活に欠かすことのできない重要な働きをしている微生物がたくさんいることが分かりました。たとえば、下水道処理場では、私たちが家庭から出したきたない水を「ゾウリムシ」や「ペラネマ」、「ラッパムシ」などがきれいにしてくれています。

また、土の上に落ちた枯れ葉なども微生物が分解して草や木などの栄養に変えてくれています。

このように、目に見えるか見えないかの小さな小さな微生物たちが、私たちの生活と深いつながりがあることに驚きました。

絵


毛の部分で進む!
おそろしく体液をすうポドフェリアというのもいる!
ゾウリムシ


☆動くと全体の形が変わる!
☆ガラスの表面をはい回るような進み方。
☆アメーバ運動と言うこともする!
アメーバ

動かない微生物?

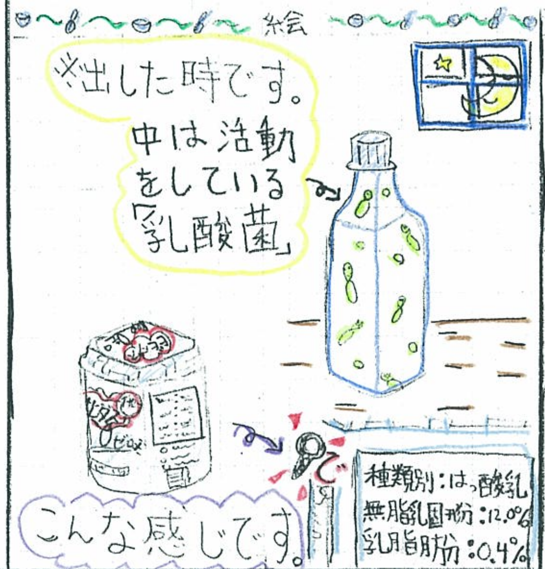
微生物の中には、動く微生物と動かない微生物がいることを調りれはびっくりしました。動かない微生物は、たとえば、「ペラネマ」、「ラッパムシ」などなどです。しかし「ラッパムシ」はのびちぢみすることができます。動けないのにがんばってるなぁと思いました。

食べ物にまで!

私は、微生物が食べ物にまで関係していることを知ってびっくりしました。たとえば、「ヨーグルト」、「パン」、「お酒」などは、「イースト菌」、「乳酸菌」などの微生物の働きによってできています。

「ヨーグルト」の中に「乳酸菌」が入っていると言う所が分かる所は、一口、口の中に入れるとちょっぴりスッパイと感じる時です。このスッパさが「乳酸菌」の作る「乳酸」の味なんです。ペットボトルに入れた「牛乳」と「ヨーグルト」を保温ジャーに入れて一晩保温すると、「乳酸菌」が活動を始めとろっとすっぱく完成します。

絵


※出した時です。
中は活動をしている「乳酸菌」
こんな感じです。
で
種類別：はっ酵乳
無脂乳固形分：12.0%
乳脂肪分：0.4%

石のぬるぬるは?

私が小さかったころ、川で遊んでいた時、川の底の石がぬるぬるしていてすべって転んでおしりをびしょびしょにしてしまったことがありました。私は、なぜあの石はぬるぬるしていたのだろうと思っていましたが、そのぬるぬるも微生物のせいだということが分かりました。石に付いたこけや汚れを微生物が食べて川の水をきれいにしてくれているそうです。すごいなと思いました。

かんそう

私は、微生物のことを全然知らなかったけれど、勉強してみたら、くわしいことがよく分かりました。下水道館や図書館の方に感謝の気持ちでいっぱいです。